

# お盆とは

## お盆の時期

- 一般的に盆月の13日～16日の4日間をお盆といいます。  
※盆月は、7月または8月としている地域があります。
- 13日を「迎え盆」と言い、夕方に迎え火(たいまつ)を焚いてご先祖をお迎えします。
- 14日と15日は、「盆中日」と言い、先祖の霊と一緒に過ごす期間です。
- 16日は「送り盆」と言い、送り火(たいまつ)を焚いてご先祖をお見送りします。

## お盆の日程

棚	経	年	月	日	時
初盆	経				

※盆棚を飾り、霊供膳をお供えします(P4参照)

### 7月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

### 8月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

1日 夕方	1日～13日 夕方	13日 朝	14日 昼	15日 晩	16日 朝	16日 夕方	16日～31日 夕方
吊り提灯をお飾りする	たいまつをたく(迎え火)	献立をお供えします(P4参照)			精霊流し(一部地域のみ)		たいまつをたく(送り火)

※盆月に入りましたら、お墓のお掃除もすませておきましょう。

## お盆の供養の仕方

盆棚を飾ります。これは精霊棚とも言われ、先祖の霊をお迎えする場所となります。位牌を安置し、色々なお供え物を捧げますが、中でもナスで作った牛とキュウリで作った馬が特徴的です。これは精霊馬(しょうりょううま)と言い、キュウリの馬に乗りお盆に少しでも早く帰って来られるように、また帰りはナスの牛でのんびりととの願いが込められていると言われていたりますが、精霊がキュウリの馬に乗り、ナスの牛には荷物をいっぱい乗せて楽に帰れるようにという説もあるようです。霊が迷わず帰って来られるように吊り提灯を灯し、門口や玄関でたいまつを焚き、迎え火・送り火とします。このたいまつ煙に乗って霊はやって来るとされています。供養のためお寺様に読経をお願いします。

※お盆の考え方やしきたりは、宗派や地域によって異なります。詳しくは菩提寺様にお聞きください。

# お盆の献立

毎年8月初旬には完売となりますので、お早めにご購入ください。

数量限定

霊供膳献立セット 864円(税込) 盆献立セット 1,620円(税込)

- ・盆棚、提灯、返礼品と一緒に渡します。
- ・霊供膳献立セット、盆献立セットのみご注文の方は、事前に054-644-5544へ来館日時、数量をご予約のうえ **あいネットホール藤枝**にてご購入ください。

## 初盆経



初盆経時は霊供膳をお供えします。  
※写真は曹洞宗となります。宗派によって並べ方が異なります。

霊供膳献立セット  
(冷凍でのお渡し、保冷剤は付きません。)  
864円(税込)



	朝	昼	晩
13日	 糸切り団子(あんこのついた団子)	※この献立は地域によって異なる場合があります。	
14日	 七色汁・白飯	 おはぎ	 酢の物・白飯
15日	 冷汁・白飯	 そうめん	 揚げ物・白飯
16日	 煮物・白飯	<p>盆献立セット (白飯は付きません。冷凍でのお渡し、保冷剤は付きません。) 1,620円(税込)</p> <p>なくなり次第終了</p>	

お盆の献立

飾り方・ワンタッチ盆棚

セット商品・単品

提灯

返礼品・お料理

ご案内